

令和5年度 学校経営の方針

校長 中野 純

《令和5年度 十和田市学校教育の方針》

夢・希望・志の実現に向け、生きる力を育む学校教育の充実

〈目指す児童生徒像〉知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒

〈目指す教職員像〉自らの成長目標をもち、確かな指導力と豊かな人間性の向上に努める教職員

1 教育課題

- (1) 基礎的・基本的内容の確実な定着と学力の向上
- (2) 自立心と自律性、よりよい人間関係の育成
- (3) 健全な生活習慣の育成

2 教育目標（平成21年度設定）

- ・進んで考え表現する子
- ・明るく思いやりのある子
- ・健やかでたくましい子

3 努力目標

- ・ともに学び、自分の考えを表現する子どもを育てる
- ・ともに支え、思いやりの心で人とのかかわる子どもを育てる
- ・ともにきたえ、健康や安全に努める子どもを育てる

4 学校経営の方針

「あったかハートで心をつなぎ、いい目いい声いい姿勢のちとせっ子」

「いのち」と「こころ」を大切にし、人とかかわりを基盤にして、「考える力（創造力）」「つながる力（共感力）」「行動する力（実践力）」を育てる。

5 経営の基本方針

- (1) 教育目標の達成に向け、全職員が明確なねらいのもと、魅力ある教育活動を進める。
- (2) プラス評価を基本に据え、子供の意欲や自己肯定感を高める。
- (3) 児童を守り支える安全・安心な教育環境づくりを推進する。
- (4) 子供・保護者・地域目線を重視し、信頼される学校づくりを推進する。

6 学校経営の重点と具体的方策

- (1) 授業の充実をもとにした確かな学力の向上
 - ① とわだの学びを基にした主体的・対話的で深い学びのある授業実践
 - ② 自主的な学習態度・学習習慣の育成（自分に合った学び方の確立）
 - ③ 分かる・できる授業を支えるICTの活用

- ④ 自分の考えを伝える・交流する場の設定
- ⑤ 特別な配慮を必要とする児童への支援，個に応じた指導の充実
- ⑥ 「はげみタイム」の効果的な活用
- ⑦ 読書活動と新聞活用の充実

(2) 体験をもとにした豊かな心の醸成

- ① 積極的な生徒指導の推進（あったかハートの推進，居場所づくり）
- ② 心に響く道徳教育の充実（発問や指導方法の工夫）
- ③ 創意工夫のある特別活動の充実（主体的参加，よりよい合意形成と意思決定）
- ④ 夢を育むキャリア教育の推進（啓発的体験活動，キャリアパスポートの計画的活用，夢わくわくスクールの効果的実践）
- ⑤ 郷土愛や思いやりの心を育む活動の充実（地域住民との交流）

(3) 目的を明確にした健やかな体の育成

- ① 意欲を高める体力づくりの推進（運動・遊びに親しむ場の工夫）
- ② 習慣化を図る健康づくりの推進（メディアコントロール，肥満の減少，正しい姿勢）
- ③ 自覚を促す安全教育の推進（危険予知・回避トレーニング，地域安全マップの見直し）

(4) 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実

- ① 一人一人の特性に応じた指導につなげる校内支援体制の充実（支援員との共通理解）
- ② 個別の指導計画を活用した指導の充実（評価と改善）
- ③ 保護者や関係機関との密接な関係づくり

(5) 地域の声を生かした特色ある学校づくりの推進

- ① 学校運営協議会の効果的運用
- ② 甲東中学区の連携強化（セーブメディア，家庭学習の習慣化）
- ③ 地域と一体となった教育活動の推進（学校応援団の活用）

7 その他の重点事項

(1) タブレットの効果的活用の推進

- ・ 単元あるいは1単位時間の中での効果的な使い方を考える
- ・ どの教科のどういう場面で使うのが効果的か考える
- ・ 指導を充実させるための活用，評価に役立てるための活用

(2) 総合的な学習の時間の内容の見直しと改善

- ・ 探究的な学習により，学ぶ意欲の向上と学び方の定着，発信の体験へ
- ・ 学びを広げたり深めたりするための地域人材の掘り起こしと活用